

# 令和7年度 鷹巣・阿仁埋立地最終処分場水質検査業務仕様書

## 1. 総則

本仕様書は、鷹巣・阿仁埋立地最終処分場水質検査業務仕様書に適用する。

## 2. 業務内容

本業務は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令（昭和52年3月14日総理府・厚生省令第1号）（以下「基準省令」という。）及びダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める省令（平成12年1月14日総理府・厚生省令第2号）の規定に基づき、鷹巣地区、阿仁荒瀬地区の埋立地の放流水並びに地下水の水質について、採水・測定・分析・報告を行う業務とする。

### （1）鷹巣地区

#### ○検査、洗浄項目

##### ①鷹巣埋立地最終処分場放流水水質検査

- ・基準省令第1条第2項第14号ハに定める水質検査（基準省令別表第1）は、1回／年とする。
- ・上記のうち、水素イオン濃度（pH）、生物化学的酸素要求量（BOD）、化学的酸素要求量（COD）及び浮遊物質（SS）については、原則、毎月1回、6月からとする。
- ・ダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める省令第1条第1項第3号ロに定める水質検査については、1回／年とする。

##### ②鷹巣埋立地最終処分場地下水水質検査

- ・基準省令第1条第2項第10号ロに定める水質検査（基準省令別表第2）は、1回／年とする。
- ・基準省令第1条第2項第10号ハに定める水質検査（電気伝導率、塩化物イオン）については、毎月1回、6月からとする。
- ・ダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める省令第1条第1項第1号ロに定める水質検査については、1回／年とする。

##### ③鷹巣埋立地最終処分場浸出水水質検査

- ・その他、鷹巣埋立地浸出水について、重金属類4項目（銅、亜鉛、カドミウム、砒素）の水質検査を、1回／年行うものとする。

##### ④彦四郎沢埋立地浸出水水質検査

- ・彦四郎沢埋立地浸出水について、重金属類4項目（銅、亜鉛、カドミウム、砒素）の水質検査を、2回／年行うものとする。

##### ⑤鷹巣埋立地地下水観測井戸管洗浄

- ・地下水のくみ上げによる観測井戸管の洗浄を行い、滞留する泥の排除を行う観測井戸管の洗浄を、1回／年行うこと。

#### ○採水場所及び回数

水質検査を行うための採水場所及び回数は以下のとおりとする。

- ①鷹巣埋立地最終処分場 放流水 10回／年
- ②鷹巣埋立地最終処分場 地下観測井 10回／年
- ③鷹巣埋立地最終処分場 浸出水 1回／年
- ④彦四郎沢埋立地 浸出水 2回／年
- ⑤鷹巣埋立地地下水観測井戸管洗浄 1回／年

## (2) 阿仁地区

### ○検査項目

#### ①旧阿仁町埋立地最終処分場放流水水質検査

- ・基準省令第1条第2項第14号ハに定める水質検査（基準省令別表第1）は、1回／年とする。
- ・上記のうち、水素イオン濃度（pH）、生物化学的酸素要求量（BOD）、化学的酸素要求量（COD）及び浮遊物質（SS）については、原則、毎月1回（6月～12月の7回）とする。
- ・ダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める省令第1条第1項第3号ロに定める水質検査については、1回／年とする。

#### ②旧阿仁町埋立地最終処分場地下水水質検査

- ・基準省令第1条第2項第10号ロに定める水質検査（基準省令別表第2）は、1回／年（2箇所）とする。
- ・基準省令第1条第2項第10号ハに定める水質検査（電気伝導率、塩化物イオン）については、原則、毎月1回（6月～12月の7回、2箇所）とする。
- ・ダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める省令第1条第1項第1号ロに定める水質検査については、1回／年（2箇所）とする。

### ○採水場所及び回数

水質検査を行うための採水場所及び回数は以下のとおりとする。

- ①旧阿仁町埋立地最終処分場 放流水 7回／年
- ②旧阿仁町埋立地最終処分場 地下観測井（2箇所） 7回／年

## 3. 水質検査の方法

水質検査の方法は以下のとおりとする。

ダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める省令に基づき行う水質検査は、日本工業規格 J I S K - 0 3 1 2 によること。

その他、基準省令等に基づき行うものとする。

## 4. 業務期間

本業務の開始時期は、令和7年6月1日から令和8年3月31日とする。

## 5. 提出書類等

本業務に着手するにあたり、着手届、工程表、採水者等（当該埋立地へ立入する者の名簿）を提出すること。  
本業務が完了した場合、業務完了届を提出すること。

## 6. 報告及び成果品

本業務について、水質検査結果を「計量証明書」等により報告すること。

その他、水質検査結果について、基準省令等に定める排水基準を超える項目があった場合は、その旨を報告すること。

## 7. その他

本仕様書に定めのない事項については、協議の上決定するものとする。